

事 務 連 絡
令和 2年 9月 23日

各地域振興局 多面的機能支払交付金担当課長 様
各市町村 多面的機能支払交付金担当課長 様
秋田県多面的機能支援協議会事務局長 様

秋田県農林水産部農山村振興課
地域環境保全班長

多面的機能支払交付金に係る活動における安全管理の徹底について（通知）

多面的機能支払交付金に係る活動については、活動組織が安全面に細心の注意を払いながら活動に取り組んでいることと思っておりますが、令和2年9月11日、13日（2件）に、3件の活動中の事故が連続発生し、累計6件となっております。

このような事態を深刻に受け止め、速やかな事故報告と、更なる安全管理の徹底と傷害保険への加入促進について、改めて活動組織に対して指導していただくようお願いいたします。

活動組織構成員の皆様におかれましては、草刈りや泥上げ等、共同活動の頻度が増える時期のため、事故が発生する可能性も高くなります。大分、涼しくはなってきましたが、日差しが強い場合、熱中症となる可能性も十分あります。東北管内で熱中症による死亡事故も発生しておりますので、十分な熱中症対策の上、安全作業に努めて頂きますようお願い致します。

【事故概要①】

発 生 日：令和2年9月11日 9時頃

作業内容：農地維持支払交付金－水路の草刈り

事故概要：午前8時頃より構成員21名で水路の草刈り作業をしていたところ、午前9時過ぎに体調が悪くなり、意識が朦朧としていたため、救急車を要請し、病院へ搬送された。

発生要因：朝の早い時間ではあったが、気温が上がっており日差しが強かったため。

【事故概要②】

発 生 日：令和2年9月13日 8時頃

作業内容：農地維持支払交付金－水路の草刈り

事故概要：草刈中、スズメバチに3箇所ほど刺され、体調不良を感じ草刈りを中断。自家用車を運転中に意識を失い、車ごと道路側溝に転落した。

発生要因：スズメバチの巣等について、作業前に十分に状況確認を行わず、作業を開始したため。体調の異変を感じた後、車を運転したため。

【事故概要③】

発 生 日：令和2年9月13日 10時20分頃

作業内容：農地維持支払交付金－水路の草刈り

事故概要：水路の草刈り、倒木撤去及び支障木伐採の農地維持活動中、帽子の上から右上頭部をスズメバチに刺された。

発生要因：作業前の周辺確認が不足しており、伐採木にあったスズメバチの巣を発見できなかったため。また、伐採作業者はヘルメット着用していたが、補助作業者がヘルメット非着用だったため。

【事故対策】

○熱中症（令和元年5月9日付け元生産第1号 農林水産省生産局技術普及課長「農作業中の熱中症対策について」参照）

1. 日中の気温の高い時間帯を外して作業を行いましょう

・特に70歳以上の方は、のどの渇きや気温の上昇を感じづらくなるので、高温時の作業は極力避けましょう

2. 作業前・作業中の水分補給、こまめな休憩をとりましょう

・のどが乾いていなくても20分おきに休憩し、毎回コップ1～2杯以上を目安に水分補給しましょう

・足がつったり、筋肉がピクピクする症状がみられたら、0.1～0.2%程度の食塩水（1Lの水に1～2gの食塩）、スポーツ飲料、塩分補給用タブレットを摂取しましょう

※市販品を摂取する際は、必ず成分表示をチェックし、適切な量を摂取してください

・休憩時は、日陰等の涼しい場所で休憩し、作業着を脱ぎ、手足を露出して体温を下げましょう

3. 熱中症予防グッズを活用しましょう

・屋外では帽子、吸汗速乾性素材の衣服、屋内では送風機やスポットクーラーなどを活用しましょう

4. 単独作業を避けましょう

・作業は2人以上で行うか、時間を決めて水分・塩分補給の声かけを行うなど、定期的に異常がないか確認し合うようにしましょう

5. 高温多湿の環境を避けましょう

・暑さ指数（WBGT）計、温度計、湿度計で、作業環境を確認しましょう。作業場所には、日よけを設ける等できるだけ日陰で作業をするようにしましょう

○その他

・作業前に、作業者全員で、ミーティングを行い、各人の作業内容や、危険箇所（ハチの巣を含む）を必ず確認した上で、安全作業に努めるほか、単独作業はできるだけ控える。

・「共同活動の安全のしおり」の草刈り作業中の留意点や、共同活動前の安全確認チェックリスト等を活用し、構成員の意識の向上を図り、安全な作業方法について、情報共有を図る。